

クイックリファレンス

WLI-UC-GNM2 マニュアル

本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。
本製品のパッケージ内容は、外箱に記載されています。追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

製品概要

本製品はソフトウェアルーター機能を搭載したUSB無線子機であり、以下の3つのモードを使用することができます。

■子機モード

子機モード接続イメージ



本製品を無線子機として使用するモードです。本製品を取り付けたパソコンを無線親機に接続することができます。

※子機モードは、Windows 7、Vista、XPにて使用できます。

■親機モード

親機モード接続イメージ



本製品を取り付けたパソコンを無線親機として使用するモードです。ゲーム機やスマートフォンなどを接続することができます。

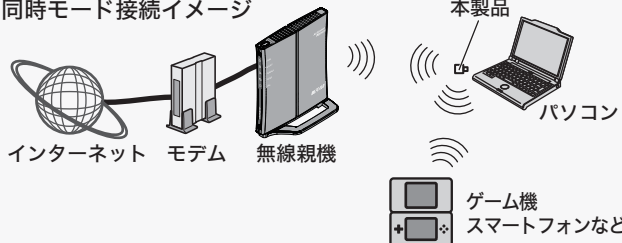
※親機モードは、Windows 7、Vista、XPにて使用できます。

※Windows 7環境では、別途ルーター（ルーター内蔵モデムを含む）が必要です。

※Windows 7 Starterは、親機モードに対応していません。

■同時モード（親機+子機モード）

同時モード接続イメージ



本製品を無線子機として使用しつつ、本製品を取り付けたパソコンを無線親機としても使用するモードです。「親機モード」と「子機モード」を切り替える必要がなく、幅広い環境で使用することができます。

※同時モードは、Windows 7、XPにて使用できます。

※Windows 7環境では、本製品 ⇄ 各機器（本製品に接続する無線LAN機器）間のセキュリティはWPA2-PSK (AES) 固定となり、AOSSが使用できません。AOSSを使用する場合は、本製品を親機モードに切り替えてご使用ください。

（本製品 ⇄ 無線親機間はAOSSがご利用いただけます）

※Windows 7環境では、別途ルーター（ルーター内蔵モデムを含む）が必要です。

※Windows 7 Starterは、同時モードに対応していません。

本製品のセットアップ

本製品のセットアップ手順は、付属CDに収録されているマニュアルに記載されています。以下の「画面で見るマニュアルの読みかた」の手順で、マニュアルを参照してください。

画面で見るマニュアルの読みかた

付属CDに収録されているマニュアルは、以下の手順で参照することができます。

※必要な場合は、印刷するなどしてご活用ください。

1 パソコンを起動し、付属のCDをセットします。



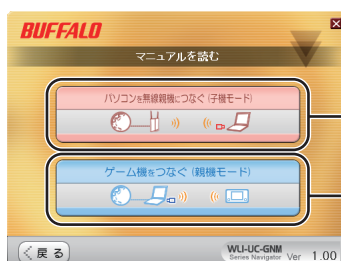
注意

- ・「自動再生」画面が表示された場合は、「Setup.exeの実行」をクリックしてください。
- ・「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2



3



本製品を使用してパソコンを無線親機につないだり、本製品の親機モードを使って他の機器を接続する場合は、[パソコンを無線親機につなぐ (子機モード)]をクリックしてください。

本製品を親機モードとして使用し、ゲーム機を接続する場合は、[ゲーム機をつなぐ (親機モード)]をクリックしてください。

マニュアルが表示されたら、手順にしたがって本製品をセットアップしてください。

各部の名称とはたらき



ACTランプ

点滅(青): 無線LAN機器と通信中

裏面もお読みください

製品仕様

無線LAN インター フェース	準拠 規格	ARIB STD-T66(IEEE802.11b/g) 小電力データ通信システム規格 無線LAN標準プロトコル IEEE802.11b/IEEE802.11g/IEEE802.11n
	通信 方式	直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式 (IEEE802.11b準拠) 直交周波数分割多重変調(OFDM)方式 (IEEE802.11g準拠) 単信(半二重)
インターフェース		USB Revision 2.0および1.1準拠
対応パソコン ^{*1・2・3}		USB2.0または1.1規格準拠のUSBポート(タイプA) を搭載したWindows/パソコン
対応OS		Windows 7(32bit/64bit) ^{*4} /Vista(32bit)/XP
送信周波数範囲 (中心周波数)		2412~2472MHz(1~13チャンネル) ※IEEE802.11n倍速モード(40MHz)時: 3~11チャンネル ※基本的には携帯電話、コードレスホン、テレビ、 ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が 2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発 生する可能性があります。
データ転送速度		IEEE802.11n,40MHz,400nsGI 1500/135.0/120.0/90.0/60.0/45.0/30.0/15.0Mbps IEEE802.11n,40MHz,800nsGI 135.0/121.5/108.0/81.0/54.0/40.5/27.0/13.5Mbps IEEE802.11n,20MHz,400nsGI 72.2/65.0/57.8/43.3/28.9/21.7/14.4/7.2Mbps IEEE802.11n,20MHz,800nsGI 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps OFDM 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps DS-SS,CCK 11/5.5/2/1Mbps
セキュリ ティー ^{*5}	子機 モード	WPA2-PSK(TKIP/AES)、 WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)
	親機 モード	WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)
	同時 モード ^{*6}	WPA2-PSK(AES) ^{*7} 、 WPA-PSK(TKIP/AES) ^{*8} 、WEP(128/64bit) ^{*8}
電源電圧/消費電力		5.0V(USBより給電) / 最大2500mW
動作環境		温度:0~40℃ 湿度:20~80%(結露なきこと)
外形寸法/重量		16mm(W)×20mm(D)×9mm(H) / 3g

- *1 USBハブやUSB2.0インターフェースボードには対応していません。パソコンに直接接続してください。
- *2 USB1.1のみに対応したUSBポートに接続した場合、無線での通信速度はUSB1.1の転送速度(12Mbps)未満となります。
- *3 スタンバイ/休止状態には対応していません。
- *4 親機モードで使用する場合、別途ルーター(ルーター内蔵モデムを含む)が必要です。
Windows 7 Starterは、親機モードに対応していません。
- *5 11n使用時は、WPA2-PSK(AES)、WPA-PSK(AES)のみ対応しています。
- *6 親機側(本製品 ⇄ 本製品に接続する無線LAN機器間)のセキュリティー設定です。子機側(無線親機 ⇄ 本製品間)は、子機モードの欄を参照してください。
- *7 Windows 7でのみ使用できます。
- *8 Windows XPでのみ使用できます。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線親機間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。

BUFFALOの無線LANセキュリティーに対する取り組みについては、「ゲーム機をつなぐには」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意」をご覧ください。

Webで解決

バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「8003」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問が表示されます。困ったときにご参照ください。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - ・本製品を分解/改造すること
 - ・本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと
- IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場・静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - ・産業・科学・医療用機器
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - ①構内無線局(免許を要する無線局)
 - ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
 - 3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式(IEEE802.11b/g対応製品) DS-SS方式 (IEEE802.11b対応製品)
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
- BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、®などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、バッファローサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っていません。
- 本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証していません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。